

第65回岡山県美容技術コンクール 競技要綱

【フリースタイルカット・トレンドスタイル競技の部】(モデル使用)

☆ 日 時 令和7年6月16日(月)
選手受付 8:10~9:00
※時間厳守(遅れると受付ができない場合があります)

☆ 会 場 岡山市中区門田本町4丁目1番16号
岡山国際ホテル

☆ 全競技に関する注意事項

- ①出場者は受付を済ませ必ず9時までに選手控室にて待機すること。
- ②出場取消しについては、特別な事情がない限り、1週間前までに 組合事務所(Tel 086-222-3221)に連絡のこと。
- ③エントリー料は如何なる理由があろうとも返金できません。
- ④参加賞(Tシャツ)及び、お弁当はありません。
- ⑤各種目、エントリー者数が3名未満の場合、競技種目の除外等の規定を設けています。
- ⑥各種目、エントリー者数が6名未満の場合、優勝賞金の授与はありません。トロフィー及び賞状のみの授与となります。
- ⑦業務の都合上、電話でのお問い合わせ、質問等はお受けできません。ご質問等は、FAX及び、下記アドレスのEメールでお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ> FAX: 086-223-7455
Email: info@ba-okayama.or.jp

☆ 全競技に関する禁止事項

- ①選手の服装は、競技に相応しいものとし、上衣は白いもの、下は黒または濃紺のスカートまたはスラックスとし、帽子は禁止する。靴はヒールの低いものとする。
- ②選手は、ガムを噛んだり、口の中に物を入れて出場してはならない。
- ③選手・モデルは控室以外で飲食してはならない。
- ④競技中、選手同士またはモデル・観客と会話等をしてはならない。
- ⑤競技中、用具の貸し借りをしてはならない。
- ⑥競技中、他の選手に迷惑をかけるような言動、及び監視委員の指示に従わない等の行為は、退場を命じることがある。
- ⑦控室は、受付終了後から閉会式終了後まで、監視員以外出入りは禁止です。
- ⑧館内禁煙です。喫煙所以外での喫煙はしないでください。
- ⑨ゴミの持ち帰り、後片付けなど社会人としてのマナーをお守りください。

(1) 出場資格 有資格者

(2) 競技時間 …… 40分

(3) 競技内容 ～トレンドスタイル～

必ずカールパーマ（ストレートパーマは禁止）、カラーリングを事前に施したモデルに対し、カット及びブローによりトレンドヘアスタイルを制作するもので、審査は全体的なトータルバランスで行うものとする。ヘアスタイル制作にあたって、作品に独自の創造性、発信性、ファッション性が表現されるものとする。仕上がりは芸術的であったり、凝り過ぎていてはならない。カラーの選定は自由とする。

(4) 競技に関する制限及び禁止事項（違反した場合は、減点もしくは失格となる。）

- ①モデルは、岡山県美容組合から提供されるケープを着用しなければならない。
- ②モデルの髪は、競技開始前に完全に濡らし、オールバックにシェーブして、髪が濡れた状態から始めなければならない。
- ③カットは、全頭3 cm以上カットしなければならない。
- ④ヘアスタイルの制作にあたって、モデルは選手の手助けをしてはならない。
- ⑤モデルのケープは、競技時間内（40分）に取らなければならない。
- ⑥競技終了後、作品にピンを残してはならない。
- ⑦競技終了後、選手はモデルに一切触れてはならない。
- ⑧競技終了後、選手は直ちに用具その他のものを持って退場しなければならない。
- ⑨審査中、モデルは手に何も持ってはならない。
- ⑩審査中、モデルは指示された方向を向き、座ってポーズをとり、審査時間の1/2が過ぎた時点で、立ってポーズをとらなければならない。（審査時間は選手数により変動する。）
- ⑪ヘアピース、ウィッグ、つけ毛（ヘアエクステンション）、ヘアアクセサリは禁止する。
- ⑫イヤリング、ネックレス類は使用可能であるが、競技時間内（40分）につけなければならない。
- ⑬編み込み・まとめ髪は禁止する。
- ⑭カラースプレーは禁止する。（ラメ入りも禁止する。）
- ⑮メイクは自由とし、事前に施すものとする。ただし、タトゥー（絵）及びアートメイク等は禁止する。
- ⑯整髪料は自由とする。
- ⑰競技に必要なすべての用具の使用を認める。ただし、シザーケース（施術中に腰やベルトに下げてはさみ等用具を収納する革製等のケース）は禁止する。
- ⑱電源は1人1.2kwまでとし、コンセントは1口用である。（2口用コンセントは禁止する。）
- ⑲控室で電源の設備はない。

(5) 留意事項

- ①カットは、全頭3 cm以上カットしなければならない。
- ②ドライヤーのコンセントは1口用で、電源は1人1.2kwまでとする。（延長コードを持参のこと）
- ③競技終了後、選手は直ちに用具その他のものを持って退場しなければならない。
- ④事前チェック及び、競技中の違反行為のチェックを監視委員によって行う。
- ⑤諸道具の収納器を持参のこと。シザーケース（施術中に腰やベルトに下げて、はさみ等用具を収納する革製等のケース）は禁止する。

(6) 審査 技術性・独創性・ファッション性・トータルバランスなどを勘案した総合審査とする。